レジデンス便り　第248号

発行：レジデンス日進家族会

あきまつり楽しみました

11月6日（金）はレジデンス日進・上ノ山ホームのあきまつりでした。前日の雨も当日の朝までには止み、お天気にも恵まれて、利用者・家族・職員が楽しい1日を過ごすことができました。



おまつりスタートは「うちわ」づくりでした。思い思いに絵を描いたり、色を塗ったり、シールを貼ったりして、おみこしの時に使うオリジナル「うちわ」を完成させました。

ここで作ったうちわですが、結構気に入ってもらえたようで、おまつり以降も日中事業所に出かける時に持っていかれる利用者もいます。



おまつりが平日開催になってからは、メイトウ・ワークス、天白ワークス、はまなすで日中活動されている利用者は、各事業所からレジデンス日進に来ることになります。今回は、途中で上ノ山の畑に寄って「さつまいも掘り」からのおまつりスタートでした。



家族会の皆さんには、大鍋で調理する「いも煮」、せいろで蒸す「肉まん」をお願いしました。



肉まんは、午前中のおやつとして、うちわづくり、さつまいも掘りのあとにいただきました。ボリュームだけでなく、味も良く、とても美味しかったです。家族の皆さんにも好評だったように思います。



いも煮は昼食のメニューでした。こちらも具がいっぱいで、味付けも良く、美味しくいただきました。お弁当も良かったですが、「いも煮の味」のインパクトのほうが強かったです。



昼食のあとは、お買いものタイム。テーブルの上に並べられた様々な品物の中から、ほしいものを探してもらいました。

「お買いもの体験」ではありますが、利用者には、いつも喜んでもらえる企画です。

うちわもそうでしたが、ここで購入したポシェットやリュック、帽子などを週明けから使っている利用者もいます。

お買いもの企画（バザー）もセッティングから販売まで家族会にお願いしました。

お買いものが済んだら、おみこしまでの間、飲み物とドーナツで、ちょっと休息という感じでした。

ドーナツも飲み物も 4 種類あり、利用者に選んでもらいました。飲み物は、なんとなくミルクティーが人気だったような気がしました。



家族会の皆さんは、同じ時間にコーヒータイムでした。利用者と同じドーナツに入れたてのコーヒーで、こちらもしばし休憩でした。



ただ、ひと休みと言っても、余計に疲れるのでは・・・と思うほどのお話の盛り上がりに、この時間が大事なんだなと感じました。

おまつりの締めは「おみこし」です。今年も家族会の役員さんに破損個所のチェックをしてもらい、本番に備えました。

今回は、これまでの「健脚チーム」と「ゆっくりチーム」が、「三ッ池公園一周コース」と「デイサービス前のお囃子コース」に分かれました。





家族会の皆さんのお力をお借りすることで、今回も利用者が中心となって参加できるおまつりを開催することができました。
ご協力ありがとうございました。
また、あきまつり担当職員には、当日だけでなく、企画から準備、後片付けまでご苦労様でした。
積極的に準備のお手伝いしてくれた職員、当日出勤の職員もお疲れ様でした。

今月号は「おまつり」特集になりましたが、10 月 21 日（水）の家族会交流会（南知多）の写真や上ノ山の畑でのみかん狩りの様子も載せられるとよかったのですが・・・
また、次月号で紹介できればと思います。